

研究ノート

高知県の喫茶店への事業実態調査の概要報告[※]海 野 晋 悟
古 川 可 奈 子

はじめに

高知県に喫茶文化が存在することは意外に知られていない。喫茶文化といわれて思い浮かべるのは、愛知県（名古屋商圈）である。「珈琲所 コメダ珈琲店」を展開する株式会社コメダは、全店舗814のうち約30%を占める239店舗を愛知県内で展開している。コメダが喫茶店というサービスを展開して、これほどまでに業態を拡大させた背後には、域内住民のサービス需要を掘り起こし、またはサービス需要と合致したことがあると考えられる。一方、高知県は、人口1000人当たりの喫茶店数が全国首位という成績をもっている。

総務省の2014年経済センサス基礎調査から、人口1000人当たり喫茶店数は、高知県が1.56店、全国平均の0.55店を大きく上回り、全国で最も多いことが分かっている¹。公的統計が示すことは、高知県民が日常的に喫茶店を利用する行動様式を持っているということである。そのような行動パターンを持つに至った理由や開店の理由等は、詳細な分析を要するが、まず現在の喫茶店の現状は、どのようなものなのかを調査することは、それらの分析の入り口としては非常に重要である。

本稿は、2017年に高知県下の喫茶店に行ったアンケートの集計結果の概要

高知論叢（社会科学）第115号 2018年10月

※本稿に関する問い合わせ（紹介できなかった結果）は、海野（umino@kochi-u.ac.jp）までお寄せ頂きたい。

¹ 次いで人口1000人当たりで喫茶店の多い県は、岐阜県、愛知県と続く。

を報告する。株式会社ほっとこうちから出版された2012年版「高知喫茶辞典」2017年版「高知喫茶辞典2」に掲載されて、重複しない店舗に対して、質問票を送付した。回答期間は、2017年11月10日から12月12日までである。送付数は308先、有効回答数は139先、回答率は45%である²。回収率を上げるために、回答期限間近で未回答先に電話でリマインドをいれたり、調査票を紛失した先には再度調査票を送付したりすることを行った。

以下では、アンケート回答結果の全てを紹介することは紙面の制約で叶わないため、特に興味深い回答結果を紹介する。文末に、今回送付した調査票を掲載している。

1. 店舗に関する回答

問1-1では、回答者に自身の店舗が(カフェ・コーヒー専門店を含む)喫茶店であるかを尋ねている。全体の88.5%が、喫茶店であると回答した。喫茶店ではないと回答した店舗は、7.9%である。参考にした「高知喫茶事典」に収録された店舗の中には、喫茶店ではないと自認している回答者が10%程存在することが分かる。

問1-1 ご自身の店は喫茶店(カフェ・コーヒー専門店含む)として営業していますか。

単位：%		全体	はい	いいえ	無回答
全体		139	88.5	7.9	3.6
性別	男性	69	87.0	10.1	2.9
	女性	65	89.2	6.2	4.6
	不明	5	100.0	0.0	0.0

問1-2では、回答者に自身の店舗の経営形態が、個人経営か法人経営であるかを尋ねている。全体では、「個人経営」が67.6%、「法人経営」が30.9%となっている。回答者の性別の点で、男性回答者は、「法人経営」が女性の回答より10%高いことが分かる。

² 調査対象は、「高知喫茶辞典・高知喫茶辞典2」の編集部取材方針によって選ばれたものと考えて間違いはない。よって、本調査は高知県下の喫茶店一般の現状と捉えるには、一定の留意が必要である。

問1-2 個人経営ですか。法人経営ですか。

単位：%		全体	個人経営	法人経営	無回答
全体		139	67.6	30.9	1.4
性別	男性	69	60.9	36.2	2.9
	女性	65	73.8	26.2	0.0
	不明	5	80.0	20.0	0.0

問1-3では、回答者に自身の店舗で、コーヒー等の飲料以外の食品の提供を行っているかを尋ねている。全体のうち90%以上の店舗で、飲料以外の食品の提供を行っていることがわかる。

問1-3 飲料以外の食品の提供はありますか。

単位：%		全体	ある	ない	無回答
全体		139	92.1	5.8	2.2
性別	男性	69	91.3	4.3	4.3
	女性	65	92.3	7.7	0.0
	不明	5	100.0	0.0	0.0

問1-4では、回答者に自身の店舗で、モーニングとランチの提供の有無について尋ねている。全体のうちで、53.9%の店舗でモーニングとランチ、両方の提供を行っている。興味深いことは、モーニングの提供とランチの提供に関して、少なくともモーニングの提供をおこなっている店舗は、60.9%(=53.9%+7.0%)であり、一方で少なくともランチの提供を行っている店舗は、75.8%(=53.9%+21.9%)である。これから、サンプル内において、少なくともランチを提供している店舗のほうが、少なくともモーニングを提供している店舗よりも多いことが分かる。

問1-4 モーニングとランチの提供はありますか。

単位：%	全体	両方提供している	モーニングのみ	ランチのみ	提供していない	無回答	
全体	128	53.9	7.0	21.9	16.4	0.8	
性別	男性	63	58.7	6.3	20.6	12.7	1.6
	女性	60	51.7	8.3	21.7	18.3	0.0
	不明	5	20.0	0.0	40.0	40.0	0.0

問1-5では、回答者に自身の店舗でモーニングとランチ両方を提供している場合に、モーニングで出される商品の構成を尋ねている。選択肢「飲み物（コーヒー・紅茶等）」と「サラダ」、「トースト」が90%を越えて選択されている。上記の3商品は、モーニングの必要商品と考えることができる。その他にも、「バターなど」の73.9%、「ゆで卵」の68.1%、「お味噌汁」の59.4%、「トースト以外のパン」の55.1%が50%を越えている項目となっている。

問1-5 モーニングの商品構成をお選び下さい。(複数選択可)

単位：%	全体	飲み物 (コーヒー・紅茶等)	サラダ	トースト	トースト以外のパン	バターなど	ご飯	主菜	
全体	69	98.6	97.1	92.8	55.1	73.9	44.9	26.1	
性別	男性	37	100.0	97.3	91.9	67.6	67.6	40.5	32.4
	女性	31	96.8	96.8	93.5	38.7	80.6	48.4	16.1
	不明	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
単位：%	全体	漬物	ゆで卵	スープ	お味噌汁	お茶	無回答		
全体	69	33.3	68.1	40.6	59.4	58.0	0.0		
性別	男性	37	29.7	70.3	43.2	56.8	56.8	0.0	
	女性	31	35.5	64.5	38.7	61.3	58.1	0.0	
	不明	1	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	

2. 営業についての回等

問2-1では、回答者に自身の店舗の創業年数を尋ねている。全体の中で、「6～10年」が23.7%と最も多い。次いで、「1～5年」で21.6%、「31～40年」で11.5%となっている。結果をみると、回答店舗は、比較的創業年数が浅いことが分かる。「31～40年」にもうひとつのピークがあることは、興味深い。さらに、創業50年を越える「それ以上」に6.5%の回答があることも指摘しておきたい。

問2-1 創業年数

単位：%	全体	1年未満	1～5年	6～10年	11～15年	16～20年	
全体	139	5.0	21.6	23.7	7.9	8.6	
性別	男性	69	7.2	17.4	17.4	11.6	13.0
	女性	65	3.1	26.2	30.8	3.1	3.1
	不明	5	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0
単位：%	全体	21～30年	31～40年	41～50年	それ以上	無回答	
全体	139	8.6	11.5	5.0	6.5	1.4	
性別	男性	69	8.7	13.0	2.9	7.2	1.4
	女性	65	7.7	10.8	7.7	6.2	1.5
	不明	5	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問2-3では、回答者に自身の店舗の定休日について尋ねている。「日(曜日)」が22.3%、「月(曜日)」が21.6%となっている。全体の傾向として、日曜を含めて、週の前半に定休日が集まっていることが分かる。また、常時開店を意味する「無休」を18.0%の店舗が選択している。

問2-3 定休日(複数選択可)

単位：%	全体	月	火	水	木	金	
全体	139	21.6	12.2	13.7	10.8	5.8	
性別	男性	69	15.9	17.4	20.3	10.1	2.9
	女性	65	26.2	21.5	21.5	10.8	9.2
	不明	5	40.0	20.0	20.0	20.0	0.0
単位：%	全体	土	日	不定休	無休	無回答	
全体	139	5.8	22.3	11.5	18.0	0.7	
性別	男性	69	0.0	17.4	7.2	21.7	0.0
	女性	65	12.3	27.7	16.9	13.8	1.5
	不明	5	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0

問2-4では、回答者に自身の店舗の営業時間帯のオーナーを含んだ従業員数を尋ねている。全体では、「2人」が35.3%を占めて最も多い。次いで、「4人以上」が26.6%となっている。この結果から、オーナー以外の従業員を1人以上雇用している店舗は、全体の80%を占める。

問2-4 営業時における平均従業員数（オーナー含む）

単位：%	全体	1人	2人	3人	4人以上	無回答	
全体	139	17.3	35.3	20.1	26.6	0.7	
性別	男性	69	8.7	33.3	21.7	34.8	1.4
	女性	65	27.7	35.4	16.9	20.0	0.0
	不明	5	0.0	60.0	40.0	0.0	0.0

問2-5では、回答者に自身の店舗で提供している飲料メニューの平均価格（税込）を尋ねている。最も多い価格帯は、「401~500円」で36.0%となっている。次いで、「301~400円」の価格帯で、34.5%となっている。「301~500円」の300以上500円未満が70.5%と最も多いことが分かる。また興味深いことは、回答者の性別で見た場合、男性経営者（回答者）の中で最も多い回答は「401~500円」の42.0%、女性経営者（回答者）の中で最も多い回答は「301~400円」の40.0%となっており、回答者の性別の違いで飲料メニューの平均価格が異なることが分かる。

問2-5 店で提供している飲料メニューの平均価格（税込）

単位：%	全体	~100円	101~200円	201~300円	301~400円	401~500円	501~600円	それ以上	無回答	
全体	139	0.0	0.0	5.8	34.5	36.0	11.5	8.6	3.6	
性別	男性	69	0.0	0.0	2.9	27.5	42.0	13.0	11.6	2.9
	女性	65	0.0	0.0	6.2	40.0	32.3	10.8	6.2	4.6
	不明	5	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問2-6では、回答者に自身の店舗で現在の売り上げが、5年前と比べてどのように変化したかを尋ねている。「増えた」で38.8%、「減った」で34.5%とほぼ同じ程度であることから、全体で見た売り上げの変化は、顕著ではない可能性がある。しかし、興味深いことは、性別で分けた場合、女性の回答者は、「増えた」が44.6%を占める。

問2-6 5年前と比べて売り上げはどうなりましたか。創業年数が5年未満の場合は、創業時と比べてご回答ください。

単位：%	全体	増えた	減った	かわらない	無回答	
全体	139	38.8	34.5	24.5	2.2	
性別	男性	69	33.3	34.8	30.4	1.4
	女性	65	44.6	33.8	18.5	3.1
	不明	5	40.0	40.0	20.0	0.0

問2-8では、回答者に自身の店舗で過去に実施したことがある広告について尋ねている。全体で「広告を打ったことはない」と回答した割合が、29.5%であることから、その他の66.9%の店舗では、何らかの広告を実施したことがあることが分かる。打たれたことがある広告の中で最も多いのは、「雑誌」の38.8%である。次いで多いのが「SNS」の21.6%であることは、興味深い。伝統的な紙媒体での広告以外にも、最近主流の「SNS」も使用されていることは、喫茶店経営者が広告媒体の潮流に合わせて広告活動を変えていることが示唆される。

問2-8 広告を打ったことはありますか。(複数選択可)

単位：%	全体	テレビCM	テレビ番組	ラジオ	雑誌	フリーペーパー	
全体	139	7.9	11.5	10.8	38.8	15.1	
性別	男性	69	11.6	10.1	8.7	42.0	15.9
	女性	65	3.1	12.3	12.3	35.4	12.3
	不明	5	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0
単位：%	全体	新聞・チラシ	インターネット	SNS	広告を打ったことはない	無回答	
全体	139	18.0	11.5	21.6	29.5	3.6	
性別	男性	69	24.6	11.6	18.8	30.4	1.4
	女性	65	10.8	10.8	26.2	30.8	6.2
	不明	5	20.0	20.0	0.0	40.0	0.0

問2-10では、回答者に自身の店舗がコーヒー豆を供給するコーヒー会社(UCC, キーコーヒー等)と契約をしているかを尋ねている。全体で、契約している店舗が64.0%と多い。

問2-10 コーヒー会社(UCC, キーコーヒーなど)と契約していますか。

単位：%	全体	契約している	契約していない	無回答	
全体	139	64.0	35.3	0.7	
性別	男性	69	66.7	33.3	0.0
	女性	65	60.0	38.5	1.5
	不明	5	80.0	20.0	0.0

問2-6では、回答者に自身の店舗で現在Wi-Fi環境が整備されているかを尋ねている。全体で、Wi-Fi環境が「ない」が63.3%が多い。

問2-12 店内に客が自由に使用できる Wi-Fi 環境がありますか。

単位：%		全体	ある	ない	無回答
全体		139	34.5	63.3	2.2
性別	男性	69	37.7	59.4	2.9
	女性	65	30.8	67.7	1.5
	不明	5	40.0	60.0	0.0

3. 経営者についての回答

問3-1では、回答者に自身の年齢に関して尋ねている。全体で、最も多いのは「60(歳)代」の26.6%である。次いで、「50(歳)代」で25.9%、「40(歳)代」で23.0%となっている。上記の3代で全体の75.5%を占めている。回答者の年齢の分布は滑らかでない状況が分かる。

問3-1 年齢をご回答ください。

単位：%		全体	10代	20代	30代	40代	50代
全体		139	0.7	0.7	7.9	23.0	25.9
性別	男性	69	0.0	0.0	10.1	26.1	27.5
	女性	65	1.5	1.5	6.2	20.0	26.2
	不明	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0
単位：%		全体	60代	70代	80代	90代以上	無回答
全体		139	26.6	9.4	2.2	0.0	3.6
性別	男性	69	24.6	8.7	1.4	0.0	1.4
	女性	65	29.2	10.8	3.1	0.0	1.5
	不明	5	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0

4. お客様についての回答

問4-1では、回答者に自身の店舗の一日当たりの平均来店客数を尋ねている。全体で、最も多い層は、「0～50人」で64.0%となっている。回答者の性別毎にみると、男性では、「0～50人」と「51～100人」で合わせて78.2%となる。一方で、女性は、「0～50人」で78.5%となる。

問4-1 一日当たりの平均来店客数

単位：%	全体	0～50人	51～100人	101～150人	151～200人	201～250人	251～300人	301～350人	351～400人	無回答
全体	139	64.0	19.4	5.8	2.2	0.0	1.4	0.7	0.7	5.8
性別	男性	69	50.7	27.5	5.8	4.3	0.0	2.9	1.4	5.8
	女性	65	78.5	12.3	6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
	不明	5	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0

問4-2では、回答者に自身の店舗において、一日当たりの平均来店客数に占める常連客(リピータ)の割合を尋ねている。全体で、最も多いのは、「71～80%」の16.5%である。特徴的なのは、リピータの割合が50%を越える店舗は、全体で49.6%に達する。半数の店舗の来店客の半数は、リピータであることが分かる。

問4-2 一日当たりの平均来店客数に占める常連客(リピーター)の割合

単位：%	全体	0%	1～10%	11～20%	21～30%	31～40%	41～50%
全体	139	0.0	4.3	9.4	12.9	10.1	9.4
性別	男性	69	0.0	4.3	8.7	18.8	5.8
	女性	65	0.0	4.6	10.8	7.7	12.3
	不明	5	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
単位：%	全体	51～60%	61～70%	71～80%	81～90%	91%～	無回答
全体	139	9.4	12.9	16.5	10.8	0.0	4.3
性別	男性	69	8.7	14.5	14.5	8.7	2.9
	女性	65	10.8	12.3	18.5	13.8	3.1
	不明	5	0.0	0.0	20.0	0.0	40.0

問4-3-1では、回答者に自身の店舗で最も多い客層を尋ねている。全体で、最も多いのは、「主婦」で26.6%である。また同程度で、「高齢者」は25.9%となっている。

問4-3-1 以下のうち、最も多い客層はどれですか。

単位：%	全体	若者(学生)	男性会社員	女性会社員	主婦	子供連れ	高齢者	無回答
全体	139	3.6	6.5	15.1	26.6	2.2	25.9	20.1
性別	男性	69	4.3	5.8	13.0	27.5	1.4	20.3
	女性	65	3.1	7.7	16.9	27.7	3.1	16.9
	不明	5	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	60.0

問4-4では、回答者に自身の店舗の来店客の年齢層の変化について尋ねている。全体で、最も多いのは、「かわらない」で44.6%となっている。一方で、なんらかの変化があったとする店舗が、53.9%に達する。

問4-4 創業時と比べてお客様の年齢層は変わりましたか。

単位：%		全体	上がった	下がった	かわらない	無回答
全体		139	37.4	16.5	44.6	1.4
性別	男性	69	39.1	18.8	42.0	0.0
	女性	65	36.9	13.8	47.7	1.5
	不明	5	20.0	20.0	40.0	20.0

問4-5では、回答者に自身の店舗で前年と比べて客数の変化を尋ねている。全体で、最も多いのは、「かわらない」の39.6%である。「増えた」が27.3%、「減った」が28.1%で同じくらいであった。

問4-5 前年比で客数はどうなりましたか。

単位：%		全体	増えた	減った	かわらない	無回答
全体		139	27.3	28.1	39.6	5.0
性別	男性	69	21.7	26.1	47.8	4.3
	女性	65	33.8	30.8	30.8	4.6
	不明	5	20.0	20.0	40.0	20.0

問4-6では、回答者に自身の店舗での来店客1人当たりの支出額を尋ねている。全体で、最も多いのは、「401～600円」で28.1%である。次いで、「601～800円」の27.3%、「801～1000円」の22.3%となっている。

問4-6 お客様の平均単価はいくらですか。

単位：%	全体	～200円	201～400円	401～600円	601～800円	801～1000円	
全体	139	0.0	1.4	28.1	27.3	22.3	
性別	男性	69	0.0	1.4	27.5	26.1	20.3
	女性	65	0.0	1.5	29.2	30.8	21.5
	不明	5	0.0	0.0	20.0	0.0	60.0
単位：%	全体	1001～1200円	1201～1400円	1401～1600円	1600円以上	無回答	
全体	139	10.8	2.9	2.2	2.2	2.9	
性別	男性	69	11.6	4.3	1.4	2.9	4.3
	女性	65	10.8	1.5	3.1	1.5	0.0
	不明	5	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0

5. 今後についての回答

問5-3では、回答者に将来の経営状態の見通しを尋ねている。全体で、客数の変化に関して、最も多いのは、「減る」で41.7%であった。次いで、「変わらない」が36.7%となっている。回答者の性別毎にみると、「減る」は同じ割合であるが、「変わらない」が男性で10%程多く、「増える」が女性で10%程多い結果となった。

問5-3 人口が減るなかで、当然潜在的な客も減ると予想されますが、ご自身の店の客数はどうなっていくとお考えですか。

単位：%		全体	増える	減る	変わらない	無回答
全体		139	15.8	41.7	36.7	5.8
性別	男性	69	10.1	43.5	40.6	5.8
	女性	65	20.0	43.1	30.8	6.2
	不明	5	40.0	0.0	60.0	0.0

問5-4では、回答者に自身の後継者の有無に関して尋ねている。全体で、「現在いない」と答えた割合は68.3%であった。一方、「既にいる」は27.3%であった。回答者の性別毎にみると、「現在いない」に関して、男性は女性よりも10%程回答が多く、「既にいる」に関しては、女性は男性より10%程回答が多いことが分かった。

問5-4 今後、ご自身が引退される際に後継者となる方がいらっしゃいますか。

単位：%		全体	既にいる	現在いない	無回答
全体		139	27.3	68.3	4.3
性別	男性	69	23.2	73.9	2.9
	女性	65	33.8	63.1	3.1
	不明	5	0.0	60.0	40.0

問5-5では、回答者に自身の後継者となる方を探しているかを尋ねている。全体で、約50%の回答者が、「探す予定はない」と回答している。行動に移っている（「探している」）回答者は、14.7%に留まる。大きな差ではないが、女性の回答者の方が男性よりも「探している」と「探す予定はない」が多いと分か

ることから、女性の方が後継者に関して明確な態度を決めている可能性がある。

問5-5 後継者となる方を探していますか。

単位：%		全体	探している	探す予定はない	検討中	無回答
全体		95	14.7	49.5	31.6	4.2
性別	男性	51	13.7	47.1	35.3	3.9
	女性	41	17.1	53.7	24.4	4.9
	不明	3	0.0	33.3	66.7	0.0

おわりに

本稿では、高知県の喫茶店の現状について2017年に行ったアンケートの結果を紹介した。高知県下の喫茶店一般の結果ではないことに留意が必要である。本調査は、2018年度に実施される喫茶店経営者の事業承継に関するアンケート調査の基礎調査となるものであった。

【ご回答にあたって】

ご回答は、経営者様にお願いいたします。

ご記入が終わりましたら、記入漏れがないかご確認の上、返送用封筒(切手不要)にて、11月26日(日)までにご投函くださいますよう、お願い申し上げます。

- ご回答は、当てはまる選択肢を選んでいただくものと、具体的に文字・数字を記入していただくものがあります。
- 特に注意書きのない場合は、選択肢を1つだけ選んでください。
- 回答が「その他」や記述欄になっている場合には、必要に応じ、具体的な内容をご回答ください。
- お答えの内容によって、いくつかの質問をとばしていただく場合があります。その場合は、指示に従ってお進みください。
- ご不明な点・お問い合わせ等ございましたら、下記までご連絡ください。

高知大学 人文学部 社会経済学科

海野晋悟研究室

〒780-8520

高知市曙町2丁目5番1号

TEL : 088-844-8235

Email : umino@kochi-u.ac.jp/

1 ご自身の店についての質問

- ① ご自身の店は喫茶店（カフェ・コーヒー専門店含む）として営業していますか。
はい いいえ

※①で はい を選択した方のうち、時間帯による営業形態の変化がある場合（例 午後7時以降はバーとして営業）、以下の質問は「喫茶店」として営業している時間帯についてのみお答えください。

- ② 個人経営ですか。法人経営ですか。
個人経営 法人経営
- ③ 飲料以外の食品の提供はありますか。
ある ない（ ない にチェックを付けた方 ➡ ② へ）
- ④ モーニングとランチの提供はありますか。
両方提供している モーニングのみ ランチのみ していない
（モーニングのみ・ランチのみ・していない にチェックを付けた方 ➡ ② へ）
- ⑤ モーニングの商品構成をお選び下さい。（複数選択可）
飲み物（コーヒー・紅茶等） サラダ（野菜・ポテトサラダ等） トースト
トースト以外のパン バター・ジャム・あんこ ご飯 主菜 漬物
ゆで卵 スープ お味噌汁 お茶（緑茶・ほうじ茶等）
- ⑥ 売上が多いのはどちらですか。
モーニング ランチ

2 営業についての質問

- ① 創業年数
1年未満 1～5年 6～10年 11～15年 16～20年 21～30年
31～40年 41～50年 それ以上
- ② 平均営業時間（例 8：00～17：00）
（ ： ～ ： ）
※ モーニングの提供がある場合、その提供は何時までですか。➡（ ： ）まで
- ③ 定休日（複数選択可）
月 火 水 木 金 土 日 不定休 無休
- ④ 営業時における平均従業員数（オーナー含む）
1人 2人 3人 4人以上

- ⑤ 店で提供している飲料メニューの平均価格（税込）
～100円 101～200円 201～300円 301～400円 401～500円
501～600円 それ以上
- ⑥ 5年前と比べて売り上げはどうになりましたか。創業年数が5年未満の場合は、創業時と比べてご回答ください。
増えた 減った かわらない
- ⑦ 売上を増やすために取り組んでいる、又は既に取り組んだことはありますか。
(複数選択可)
広告を打つ 店舗の移転 店全体をリニューアルする
ホームページの作成・改定 店舗の内装・外装を変える メニューの改定
売り上げの増減にはこだわらない 特にない
その他【 】
- ⑧ 広告を打ったことはありますか。(複数選択可)
テレビCM テレビ番組 ラジオ 雑誌 フリーペーパー 新聞・チラシ
インターネット（グルメ情報サイトなど） SNS 広告を打ったことはない
- ⑨ 飲料の売り上げに占める、コーヒー類とその他の飲料との割合はいくらですか。数字でご記入ください。(例 コーヒー類 7 : その他の飲料 3)
コーヒー類 () : その他の飲料 ()
- ⑩ コーヒー会社（UCC, キーコーヒー など）と契約していますか。
契約している 契約していない
- ⑪ ネット上の卸売を使っていますか。
使っている 使っていない
- ⑫ 店内に客が自由に使用できる Wi-Fi 環境がありますか。
ある ない
- ⑬ ご自身の店について、他店との差別化を図っているポイントをお教えてください。

	～8時	8～10時	10～12時	12～14時	14～16時	16～18時	18時～
男性		○					
女性							
若者							
主婦							
子供連れ							
高齢者							

(4) 来店客のうち近隣住民の方の割合はいくつですか。

約() 割

④ 創業時と比べてお客様の年齢層は変わりましたか。

上がった 下がった かわらない

⑤ 前年比で客数はどうなりましたか。

増えた 減った かわらない

⑥ お客様の平均単価はいくらですか。

～200円 201～400円 401～600円 601～800円 801～1000円
1001～1200円 1201～1400円 1401～1600円 1600円～

⑦ 創業当初、お客様は何を目的に来店している方が多いと感じましたか、また現在はどうか感じていますか。多いものから順に1～4の番号を振ってください。

	勉強	仕事	待ち合わせ 時間調整	モーニング	ランチ	デイナー	おしゃべり 休憩	喫煙	読書	打ち合わせ	コーヒーや 紅茶を味わう
例		3		1			2		4		
創業当初											
現在											

⑤ 今後についての質問

① 10年後、ご自身の店はどうなっていると思いますか。

売り上げが上昇している 売り上げが減少している 売り上げは変わらない
閉店している

(閉店しているにチェックを付けた方 → ③へ)

